

## 1. インターバンク市場

先週のインターバンク市場は、地銀業態を中心に試し取りが見られたことで、無担保コールO/N加重平均レートは0.070%を中心とした推移になった。1日に財政融資資金の回収、3日に法人税や年金保険料の揚げ、普通交付税・地方特例交付金の交付などの資金需給要因があったものの、日々の取引への影響は限定的であった。ターム物は大手行からの調達が見られた他、証券業態からやや長めの調達が散見された。固定金利方式による共通担保資金供給オベは、3日と4日にそれぞれ3M・10,000億円、3M・8,000億円がオファーされた。結果はそれぞれ2,590億円と1,650億円の落札となり、札割れになった。3、4日には金融政策決定会合が開催され、全員一致で現状維持が決定された。

今週のインターバンク市場は、8日にTB3M発行超過、10日にTB6M発行超過などの揚げ要因があり、資金需給上の不足日になると予想される。加えて積み期間の実質的な最終週となるものの、積み進捗は十分に進んでおり、今週とさほど変わらない展開が見込まれる。

## 2. オープン市場

先週の短国市場は、先々週末に実施された短国買入オベを契機として需給が好転し、品薄感が強まるなかで始まった。閑散な地合いが続く中、3日に3M物入札(477回)が実施された。W取引において0.02%と強めの出合いがみられるなど、期末に向けた投資家の積極的な応札姿勢が窺える中、入札結果は平均落札利回り0.0204%、最高落札利回り0.022%、按分率66.8168%と2006年2月以来の水準へ急低下した。市場予想より強めの入札結果となったことから、セカンダリーではショートカバーから0.002%まで買い進まれた。その後もショートカバーの動きが継続し、4日には0%の出合いも見られた。5日は短国買入オベの実施が市場では予想されていたが、品薄感や現状の水準を考慮したためか、見送られた。週末の状況は、買い意欲が旺盛な一方で、売り気配に乏しい状態が続いていた。

先週のCP市場では、週間償還総額6,000億円弱(入札ベース)に対して、発行総額は、一部ノンバンク業態から800億を超える大型発行案件がみられたものの、5,500億円程度にとどまり、低調な市場となった。CP発行レートはファンディングレートやCP等買入オベの高止まりなどを背景に、横ばい圏での推移が続いていた。発行水準はa-1+格で0.07-0.09%、a-1格で0.10%近辺が中心となっていた。また、発行残高が嵩む銘柄や9月末に償還が集中する銘柄では0.11-0.12%での発行が中心となっていた。3日にはCP等買入オベが前回比1,000億円増額の5,500億円で実施された。発行レートが上昇基調にあることで積極的な入れ替えニーズがみられたことや、市場での売却ニーズが強い銘柄が多く採用されたことから平均落札利回り0.094%、按分落札利回り0.092%、按分率17.7%と前回比ほぼ横ばいの結果となった。

今週の短国市場は、8日に6M物、11日に3M物入札が予定されている。中間期末を控え、短期国債の需要は強まると見られるが、現状の水準では買いニーズが限定されることもあるため、落札水準に注目が集まる。CP市場では8日、10日を中心に発行が膨らむこと見込まれる。企業の有利子負債圧縮の動きから9月末償還物が一段と嵩むようであれば、発行レートの更なる上昇も予想される。

## 3. 資金需給および国債等

銀行券は週間で1,500億円程度の還収超見通し。財政資金は、8日のTB3M発行超過と10日のTB6M発行超過を中心に2兆8,000億円程度の揚げ超見通し。以上により、今週の資金需給(日銀調節を除く)は週間で2兆6,500億円程度の資金不足を予想する。国債・借入金(日銀償還を除く)の動きは次の通り。＜8日＞TB3M;償還48,500億円・発行57,000億円＜9日＞流動性供給;発行3,000億円＜10日＞TB6M;償還20,700億円・発行35,000億円＜11日＞交付税特会借入;期日10,500億円・新規10,500億円

| 2014年   | 銀行券要因   | 財政等要因    | 資金過不足    | オベ              | 期日               | 新規実行           | オベ合計  | 実質過不足    |
|---------|---------|----------|----------|-----------------|------------------|----------------|-------|----------|
| 9/8(月)  | 1,500   | △ 11,000 | △ 9,500  | 全店共通(国)<br>CP買入 | △ 1,400<br>△ 700 | 1,700<br>5,100 | 4,700 | △ 4,800  |
| 9/9(火)  | 1,000   | △ 2,000  | △ 1,000  |                 |                  |                | 0     | △ 1,000  |
| 9/10(水) | 0       | △ 16,000 | △ 16,000 |                 |                  |                | 0     | △ 16,000 |
| 9/11(木) | 0       | 1,000    | 1,000    |                 |                  |                | 0     | 1,000    |
| 9/12(金) | △ 1,000 | 0        | △ 1,000  |                 |                  |                | 0     | △ 1,000  |
| 週間合計    | 1,500   | △ 28,000 | △ 26,500 |                 | △ 2,100          | 6,800          | 4,700 | △ 21,800 |

(注) 上表の9/8は日銀予想、9/9以降は当社予想。

|         | 国内主要経済指標                                                                                                           | 国債等入札予定                                                    | 海外主要経済指標                                   |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 9/8(月)  | 4-6月期のGDP 2次速報(内閣府 8:50)<br>7月の国際収支(財務省所管・日銀作成 8:50)<br>7月の特定サービス産業動態統計速報(経済産業省 13:30)<br>8月の景気ウォッチャー調査(内閣府 14:00) | TB6M<br>35,000億円<br>9/10発行                                 | 7月の米消費者信用残高                                |
| 9/9(火)  | 金融政策決定会合議事要旨(8月7,8日分8:50)<br>8月のマネーストック(日銀 8:50)<br>7月の第3次産業活動指数(経済産業省 8:50)<br>8月の消費動向調査(月次、内閣府 14:00)            | 30Y<br>7,000億円<br>9/22発行                                   |                                            |
| 9/10(水) | 8月の企業物価指数(日銀 8:50)<br>7月の機械受注統計(内閣府 8:50)<br>石川県金融経済懇談会にて岩田副総裁講演                                                   |                                                            | 7月の米卸売売上高                                  |
| 9/11(木) | 7月のマネタリーサーベイ(日銀 8:50)<br>7-9月期の法人企業景気予測調査季報(内閣府・財務省共管 8:50)                                                        | TB3M<br>57,000億円<br>9/16発行<br><br>5Y<br>27,000億円<br>9/22発行 | 8月の米財政収支                                   |
| 9/12(金) | 7月の石油等消費動態統計(経済産業省 13:30)<br>政策研究大学院大学にて黒田総裁講演                                                                     |                                                            | 8月の米小売売上高<br>7月の米企業在庫<br>9月のミシガン消費者信頼感指数速報 |

本資料の内容は、十分信頼し得る情報・データ等に基づいて作成しておりますが、内容の正確性については弊社がこれを保証するものではありません。

掲載内容のタイトル・日時・地域等につきましては、お取引先様各位にて別途ご確認いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。

金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第526号 日本証券業協会加入